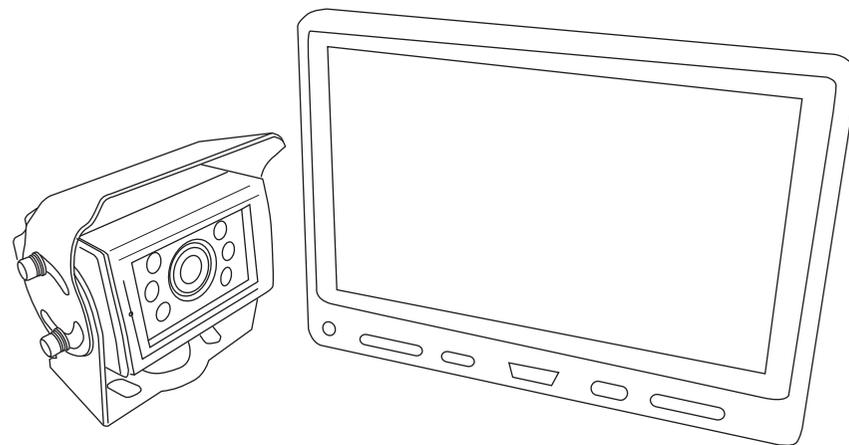


# 取扱説明書

## RV72R-SET



## 警告

- 煙が出ていたり、変な臭いがするときは、すぐに電源を切ってください。シガープラグを使用している場合は、すぐに抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に異物を入れしないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 落としたり、キャビネットを破損した場合はすぐに電源を切ってください。シガープラグを使用している場合は、すぐに抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- コード類・プラグ類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。シガープラグを使用している場合は、すぐに抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

## ご使用になるとき

- 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品を分解・改造をした形跡があると、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
- 内部に異物を入れしないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
- 本製品を水没させないでください。火災・感電の原因となります。水辺での使用はしないでください。
- 本製品は補助機器としてご使用ください。必ず目視確認は行うようにしてください
- 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

## 設置をするとき

- お車以外や風呂、シャワー室など、には設置しないでください。火災・感電の原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因にもなります。
- 本機を携帯電話以外の電波を発生させる機器の周辺に設置するとノイズが発生する可能性があります
- 加湿器やストーブなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になります。
- 本製品は雨天の野外では使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。

## 注意

- 温度の高い場所に置かないでください。ストーブなどのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。
- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本機の接続を全て外してください。接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となることがあります。

## 電源入力について

- 電源はDC 12～32Vの範囲でご使用ください。それ以外で使用すると、火災・感電の原因となります。
- ケーブルを分解・改造・修理しないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードは、傷つけたり、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。
- 電源コードは、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを乗せたり、挟んだりしないでください。
- 電源コードにゴミやほこりが付着している場合は、電源コードを抜き、ゴミやほこりを取ってください。火災・感電の原因となります。
- 必ずプラスとマイナスをご確認いただき、接続して下さい。
- 使用中の電源コードに布をかけたり、温風を直接当てたり、水気の近くなどへの設置は行わないでください。誤作動・火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張って抜かないでください。火災・感電の原因となります。
- 電源コードは、指定のものを使用してください。指定以外の電源コード・ケーブルを使用すると、火災・感電の原因となります。
- 長期間ご使用されない場合は必ず電源コードを抜いてください。万一故障した場合、火災・感電の原因となります。
- 電源コードは本機以外の用途に使用しないでください。
- 電源コードのマイナスは確実にマイナスが取れるところからとってください。誤作動・火災・感電の原因となります。

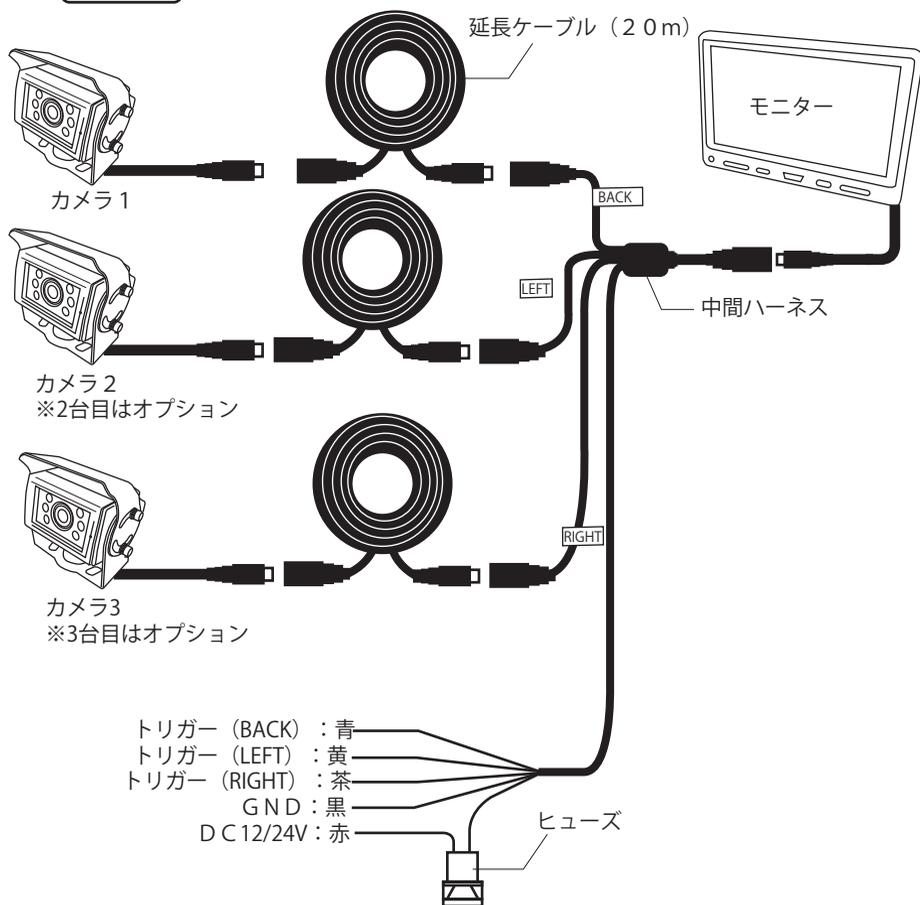
## バッテリーについて（非対応）

- 指定されたバッテリーパックを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックの近くに、金属や水気のあるものを置かない様にしてください。電極（＋端子と－端子）に接触すると、ショートし、破裂・発火の原因となります。
- バッテリーパックが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

## 免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- ※当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
- 本製品は携帯電話通話補助機器ですので、携帯電話で通話をされる際はお車を所定の場所に停車してください

## 設置方法

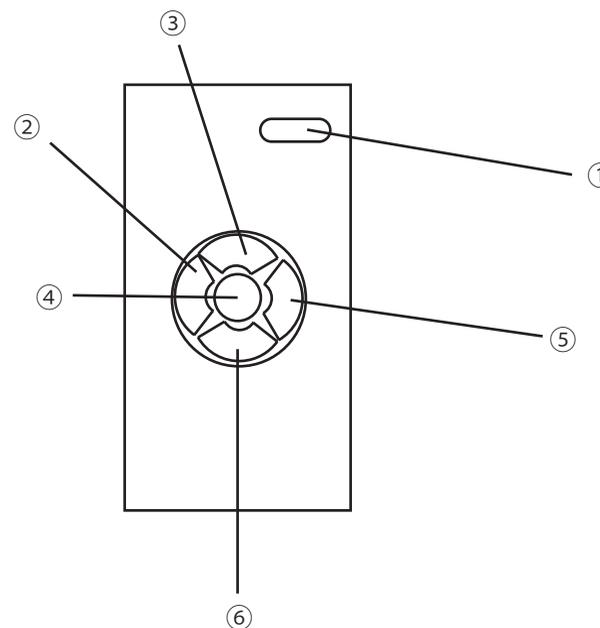
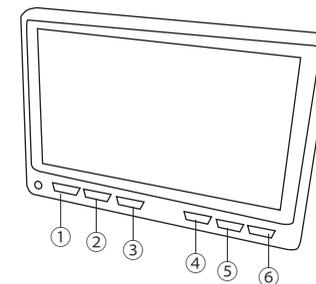


トリガーは、主にバックギアのライン(バックに入れた際に+1.2~2.4V流れるライン)に接続して下さい。

カメラと延長ケーブルのジョイント部が外部になる場合は防水加工を必ず行ってください

## リモコンボタン使用法

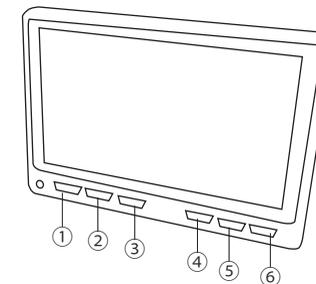
- ①電源ボタン：電源のON/OFFをします
- ②メニューボタン：メニュー表示時 決定ボタン  
メニュー非表示時 メニュー表示
- ③映像切替ボタン：モニターの画面を切替します
- ④右ボタン：メニュー表示時 移動  
メニュー非表示時 音量
- ⑤左ボタン：メニュー表示時 移動  
メニュー非表示時 音量
- ⑥上下反転ボタン：メニュー表示時 戻るボタン



項目	仕様
商品名	
撮像素子	1/3" CCD
総画素数	41万画素 有効画素数38万画素
水平解像度	380TV本
音声	あり(バック連動時のみ)
接続端子	専用4PIN端子 専用4PIN端子
画角	水平 角度90度
最低被写体照度	0.1Lux F=2.0
ミラー機能	なし(モニターで変更可能)
動作温度	-30℃~+60℃ -20℃~+70℃
電源 DC12V	約100mA DC12~32V

項目	仕様
商品名	
接続端子	専用4PIN端子 専用4PIN端子
モニター	インチTFT
入力	3回路
ミラー機能	ミラー機能あり
動作温度	-20℃~+70℃
電源	DC12~32V

- ①電源ボタン：電源のON/OFFをします
- ②メニューボタン：メニュー表示時 決定ボタン  
メニュー非表示時 メニュー表示
- ③映像切替ボタン：モニターの画面を切替します
- ④下ボタン：メニュー表示時 移動  
メニュー非表示時 音量
- ⑤上ボタン：メニュー表示時 移動  
メニュー非表示時 音量
- ⑥上下反転ボタン：メニュー表示時 戻るボタン



本体のメニューボタンを順番に押すと下記のような画面が順番に表示されますので、各メニュー項目を設定してください。  
メニュー画面が表示されている間、ボタンは下記のような働きをします。

- ▲ (⑤ボタン) : 項目の上移動/数値/設定の変更
- ▼ (④ボタン) : 項目の下移動/数値/設定の変更
- MENU (②ボタン) : メニューの表示/決定ボタン
- REV (⑥ボタン) : 戻るボタン

MENU
Brightness
Contrast
Saturation
Sharpness
PictureAdjust
VideoControl
Turn
Day/Night

Brightness/Contrast/Saturation/Sharpness /PictureAdjust/カメラのブライトネス、コントラストなどが調整できます  
変更したい項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンで入力番号を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンで数値を変更してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
Video Control  
チャンネル表示の切り替えができます  
Turn  
カメラの左右反転ができます  
Turn項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンで入力番号を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンでMIRRORかNORMALを選択してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
Day/Night  
モニター映像明るさとボタンを点灯する事ができます  
Day/Night項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでOFF、MODE1、MODE2を選択し[MENU]を押してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
MODE1 暗い時 ボタンのみ点灯  
MODE2 暗い時 ボタン点灯と画面を少し暗くします  
OFF 暗い時 明るい時と同じ

## MENU

Name  
Trigger Source  
Trigger Delay  
Distance Grid  
Grid Position  
Auto Power

## MENU

Reset

## Name

カメラの表示名をAV1などから変更できます  
[Name]項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンで入力番号を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンで英数字(最大8文字)を変更してください  
次に進むには[Menu]を押してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください

## Trigger Source

カメラのバック連動のケーブルが選択できます  
Trigger Source項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでLINE番号を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンでAV1、AV2かAV3を選択してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
LINE1:黄 (LEFT) LINE2:茶 (RIGHT) LINE3:青 (BACK)

## Trigger Delay

カメラのバック連動時の解除時間が選択できます  
Trigger Delay項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでLINE番号を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンで0秒から100秒を選択してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
例:時間6秒 バック連動解除から6秒後に通常画面に切替

## Distance Grid

バック連動時にガイドが表示できます  
Distance Grid項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでカメラ番号を選択し[MENU]を押してください  
選択できる項目は1つです  
終了するには[REV]を押し戻ってください

## Grid Position

バック連動時のガイド表示の位置や広さが設定できます  
Grid Position項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでLEFT-RIGHT (左右)、UP-DOWN (上下)、  
WIDTH (幅)を選択し[MENU]を押してください  
上下ボタンで位置や幅を変更してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください

## Auto Power

電源ON時の動作を設定できます  
Auto Power項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでOFF、ON、AUTOを  
選択し[MENU]を押してください  
終了するには[REV]を押し戻ってください  
OFF:電源ON時にモニター表示OFF  
ON:電源ON時にモニター表示ON  
AUTO:最後に電源OFFになった時の状態でON/OFFを切替

## Reset

本体の設定を初期化できます  
Reset項目で[MENU]を押してください  
上下ボタンでYESを選択し[MENU]を押してください

